



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月27日

上場会社名 三谷産業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 8285 URL <https://www.mitani.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 忠照

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務担当 (氏名) 内田 大剛

TEL 076-233-2151

四半期報告書提出予定日 2023年11月7日

配当支払開始予定日

2023年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	45,904	5.4	804		1,182	236.6	873	809.0
2023年3月期第2四半期	43,545	9.5	42		351	49.3	96	67.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,928百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 192百万円 (82.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	14.19	
2023年3月期第2四半期	1.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	91,313	44,264	48.3	716.75
2023年3月期	86,309	41,612	48.1	673.81

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 44,130百万円 2023年3月期 41,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		4.50		4.50	9.00
2024年3月期		4.50			
2024年3月期(予想)				4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	1.8	1,050	7.3	1,550	9.7	1,000	4.1	16.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	61,772,500 株	2023年3月期	61,772,500 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	202,075 株	2023年3月期	202,055 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	61,570,436 株	2023年3月期2Q	61,570,476 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(東京証券取引所における上場市場区分の変更について)

当社は東京証券取引所における上場市場について、2023年10月20日よりプライム市場からスタンダード市場へと移行しております。今後も業績目標や諸施策に当社グループ全体で真摯に取り組んでまいります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	12
(1) 受注および販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は459億4百万円（前年同期比23億59百万円増 5.4%増）、営業利益は8億4百万円（前年同期比8億47百万円増 前年同期の営業損失は42百万円）、経常利益は11億82百万円（前年同期比8億31百万円増 236.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億73百万円（前年同期比7億77百万円増 809.0%増）となりました。

なお、売上高および親会社株主に帰属する四半期純利益については、四半期連結決算開示以来、第2四半期連結累計期間としては過去最高となりました。

売上高が前年同期比23億59百万円増加した要因は、以下のとおり樹脂・エレクトロニクス関連事業、住宅設備機器関連事業および情報システム関連事業の増加によるものであります。

・樹脂・エレクトロニクス関連事業	+12億58百万円
・住宅設備機器関連事業	+12億44百万円
・情報システム関連事業	+4億82百万円
・空調設備工事関連事業	△27百万円
・エネルギー関連事業	△2億8百万円
・化学品関連事業	△5億64百万円

営業利益が前年同期比8億47百万円増加した要因は、以下のとおり化学品関連事業を除く5つの事業セグメントの増加によるものであります。

・樹脂・エレクトロニクス関連事業	+8億26百万円
・住宅設備機器関連事業	+1億95百万円
・情報システム関連事業	+1億67百万円
・空調設備工事関連事業	+61百万円
・エネルギー関連事業	+45百万円
・化学品関連事業	△3億65百万円

経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加を主要因に増加しました。

<セグメントの状況>

当第2四半期連結累計期間における営業利益の大きいセグメント順に記載します。

[樹脂・エレクトロニクス関連事業]

売上高は、車載向け樹脂成形品の需要が回復したことに加えて、車載向け以外の新規案件の製造および納入を本格的に開始したことから、前年同期比26.2%増の60億68百万円となりました。営業利益は、売上高の増加に加えて、工場稼働率の回復および生産効率化の推進により6億43百万円となりました（前年同期の営業損失は1億82百万円）。

[情報システム関連事業]

受注高は、北陸地区において公共機関向け案件および基幹システム等の更新案件の受注があったことから、前年同期比8.1%増の53億88百万円となりました。

売上高は、北陸地区および首都圏での顧客への納入が順調であったことから、前年同期比11.8%増の45億85百万円となり、営業利益は、前年同期比51.9%増の4億90百万円となりました。

[空調設備工事関連事業]

受注高は、北陸地区において複数の大型新築工事およびリニューアル工事を受注できたものの、首都圏において前年同期に大型新築工事の受注があったことから、前年同期比7.0%減の81億12百万円となりました。

売上高は、ベトナムにおける設計・積算業務のうちBIM業務の受託が好調であったものの、北陸地区において前年同期における大型新築工事の進捗が大きかったことから、前年同期比0.4%減の62億98百万円となりました。一方、営業利益は、リニューアル工事において付加価値の高い提案が実施できたことから、前年同期比21.8%増の3億45百万円となりました。

〔化学品関連事業〕

国内における化成品販売については、甲信越地区において顧客の稼働が減少したことから、売上高は減少しました。

医薬品原薬については、輸入品の顧客需要が好調であったことから、売上高は増加しました。

機能性素材の受託製造については、顧客の稼働が増加したことから、売上高は増加しました。

環境ビジネスについては、触媒原料の取扱量が減少したことから、売上高は減少しました。

ベトナムにおける化成品販売については、ベトナム北部および南部において顧客の稼働が減少したことにより、売上高は減少しました。

以上により、全体の売上高は、顧客の稼働が減少したことを主要因に前年同期比3.0%減の180億18百万円となり、営業利益は、前年同期比56.0%減の2億87百万円となりました。

〔エネルギー関連事業〕

石油製品については、販売価格は、堅調に推移しました。販売数量は、一部顧客の稼働が低下したこと等により、減少しました。

民生用LPガスについては、販売価格は、前年同期並みとなりました。販売数量は、新規顧客の獲得が進んだものの、業務用や家庭用での需要が減少したことにより、前年同期を下回りました。

以上により、全体の売上高は、前年同期比6.1%減の32億3百万円となりました。一方で、単位当たり利益が改善したことから、営業利益は、前年同期比224.5%増の65百万円となりました。

〔住宅設備機器関連事業〕

受注高は、首都圏および北陸において受注活動が順調であったことから、前年同期比0.6%増の67億59百万円となりました。

売上高は、首都圏において複数の大型案件の進捗があったことから、前年同期比19.9%増の75億1百万円となりました。また、営業損失は、新規ブランドのプロモーション活動に必要な費用計上が継続しており1億34百万円となったものの、損失額は前年同期に比べ減少しました（前年同期の営業損失は3億29百万円）。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,531	7,607
受取手形及び売掛金	16,399	17,036
電子記録債権	3,151	3,556
完成工事未収入金	6,974	7,729
商品及び製品	3,834	3,835
仕掛品	631	596
未成工事支出金	135	161
原材料及び貯蔵品	1,518	1,640
その他	2,141	2,525
貸倒引当金	△22	△26
流動資産合計	42,296	44,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,554	9,367
土地	4,041	4,041
その他（純額）	2,713	3,000
有形固定資産合計	16,310	16,409
無形固定資産		
ソフトウェア	707	682
その他	395	449
無形固定資産合計	1,103	1,132
投資その他の資産		
投資有価証券	24,014	26,588
その他	2,651	2,585
貸倒引当金	△65	△65
投資その他の資産合計	26,599	29,107
固定資産合計	44,013	46,649
資産合計	86,309	91,313

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,925	10,475
電子記録債務	1,693	2,212
工事未払金	2,276	2,028
短期借入金	14,971	15,619
未払法人税等	367	484
役員賞与引当金	128	63
受注損失引当金	11	5
完成工事補償引当金	19	23
株主優待引当金	63	62
その他	4,385	5,008
流動負債合計	33,842	35,982
固定負債		
長期借入金	5,104	4,516
役員退職慰労引当金	508	501
退職給付に係る負債	395	443
資産除去債務	273	274
その他	4,572	5,330
固定負債合計	10,853	11,066
負債合計	44,696	47,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,808	4,808
資本剰余金	3,357	3,357
利益剰余金	24,760	25,356
自己株式	△42	△42
株主資本合計	32,882	33,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,246	9,916
繰延ヘッジ損益	8	25
為替換算調整勘定	336	696
退職給付に係る調整累計額	13	12
その他の包括利益累計額合計	8,604	10,651
非支配株主持分	125	133
純資産合計	41,612	44,264
負債純資産合計	86,309	91,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	43,545	45,904
売上原価	35,911	37,076
売上総利益	7,634	8,828
販売費及び一般管理費	7,676	8,023
営業利益又は営業損失(△)	△42	804
営業外収益		
受取利息	16	20
受取配当金	180	232
持分法による投資利益	156	121
賃貸料	82	79
その他	139	114
営業外収益合計	574	568
営業外費用		
支払利息	64	103
賃貸設備費	55	48
為替差損	17	4
その他	42	33
営業外費用合計	180	190
経常利益	351	1,182
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	42	0
受取補償金	—	335
特別利益合計	43	335
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	11	102
投資有価証券売却損	0	4
投資有価証券評価損	—	0
事務所移転費用	—	8
関係会社清算損	—	5
特別損失合計	11	121
税金等調整前四半期純利益	383	1,397
法人税等	281	515
四半期純利益	101	881
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	96	873

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	101	881
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△528	1,650
繰延ヘッジ損益	8	17
為替換算調整勘定	618	359
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	19
その他の包括利益合計	91	2,047
四半期包括利益	192	2,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187	2,920
非支配株主に係る四半期包括利益	5	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	383	1,397
減価償却費	1,106	1,019
持分法による投資損益 (△は益)	△156	△121
投資事業組合運用損益 (△は益)	△27	△25
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30	△65
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△396	△7
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	37	39
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	3	△6
受取利息及び受取配当金	△196	△253
支払利息	64	103
投資有価証券売却損益 (△は益)	△42	3
固定資産売却損益 (△は益)	△1	△0
固定資産除却損	11	102
受取補償金	—	△335
関係会社清算損益 (△は益)	—	5
売上債権の増減額 (△は増加)	2,357	△1,654
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△876	△28
仕入債務の増減額 (△は減少)	△437	737
その他	△421	461
小計	1,377	1,375
利息及び配当金の受取額	223	278
利息の支払額	△65	△109
法人税等の支払額	△315	△416
補償金の受取額	—	332
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,219	1,459

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△159
定期預金の払戻による収入	407	—
有形固定資産の取得による支出	△641	△597
有形固定資産の売却による収入	0	9
無形固定資産の取得による支出	△207	△104
投資有価証券の取得による支出	△142	△131
投資有価証券の売却による収入	83	42
貸付けによる支出	△14	△16
貸付金の回収による収入	76	7
その他	△16	△105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△455	△1,055
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△394	393
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△169	△193
長期借入れによる収入	200	—
長期借入金の返済による支出	△493	△583
割賦債務の返済による支出	△53	△63
配当金の支払額	△277	△277
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,189	△725
現金及び現金同等物に係る換算差額	286	169
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△137	△151
現金及び現金同等物の期首残高	5,806	6,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,668	6,472

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	樹脂・エレクトロニクス関連事業	情報システム関連事業	空調設備工事関連事業	化学品関連事業	エネルギー関連事業	住宅設備機器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	4,810	3,926	6,230	18,575	3,257	6,185	42,985	559	43,545
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	176	95	7	154	71	506	491	997
計	4,810	4,103	6,325	18,582	3,412	6,256	43,492	1,050	44,543
セグメント利益又は損失(△)	△182	323	283	652	20	△329	766	105	872

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にコンピュータ・事務機器等のサプライ品の販売およびオフィスビル等の保全管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	766
「その他」の区分の利益	105
セグメント間取引消去	28
全社費用(注)	△944
四半期連結損益計算書の営業利益	△42

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

高級バスタブ事業を営む子会社(株)HIDEOおよび(株)JAXSONについて、かねてより報告セグメントを「その他」としておりましたが、2022年2月のJAXSON事業譲受によって、そのビジネスが「住宅設備機器関連事業」セグメントの事業領域との重なりが大きくなることから、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを「住宅設備機器関連事業」へと変更しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	樹脂・エレクトロニクス関連事業	情報システム関連事業	空調設備工事関連事業	化学品関連事業	エネルギー関連事業	住宅設備機器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	6,068	4,401	6,240	18,016	3,052	7,418	45,198	706	45,904
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	184	57	2	151	83	478	483	962
計	6,068	4,585	6,298	18,018	3,203	7,501	45,677	1,189	46,866
セグメント利益又は損失(△)	643	490	345	287	65	△134	1,698	83	1,782

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にコンピュータ・事務機器等のサプライ品の販売およびオフィスビル等の保安全管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,698
「その他」の区分の利益	83
セグメント間取引消去	56
全社費用(注)	△1,034
四半期連結損益計算書の営業利益	804

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 受注および販売の状況

① 受注実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当第2四半期連結会計期間末 (2023年9月30日)	
	受注高	前年同期比(%)	受注残高	前年同期比(%)
情報システム関連事業	5,388	108.1	9,758	103.4
空調設備工事関連事業	8,112	93.0	19,062	129.1
住宅設備機器関連事業	6,759	100.6	11,969	104.4

(注) 受注実績の金額には、セグメント間の内部受注高および受注残高を含めて記載しております。

② 販売実績

(単位：百万円)

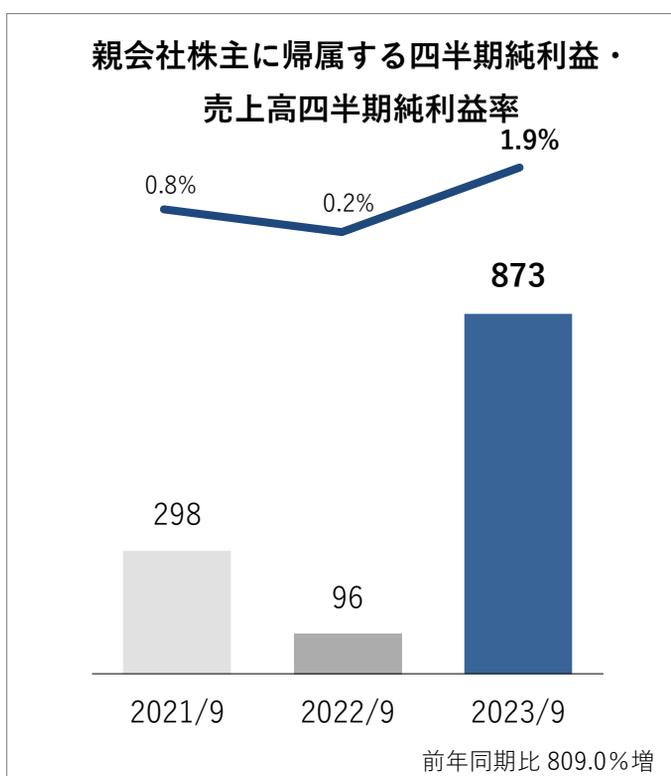
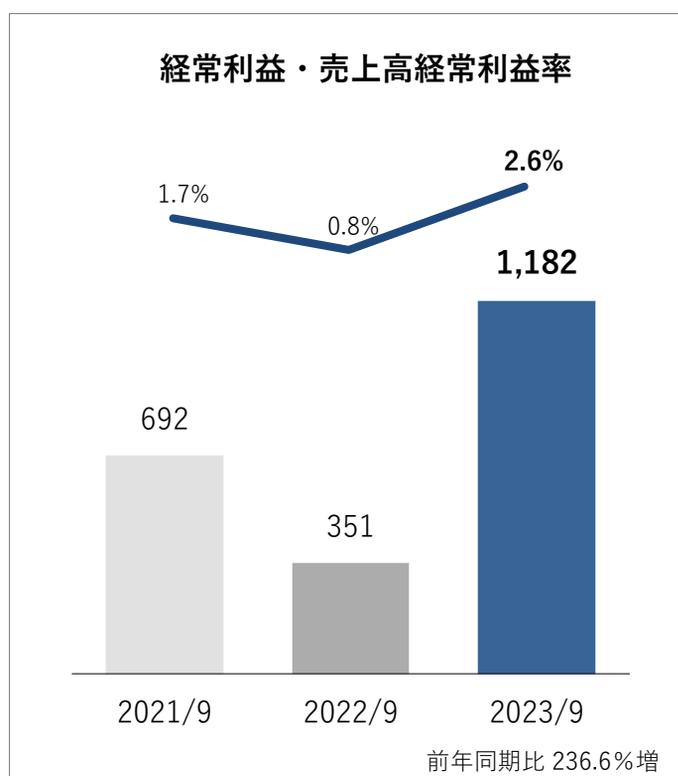
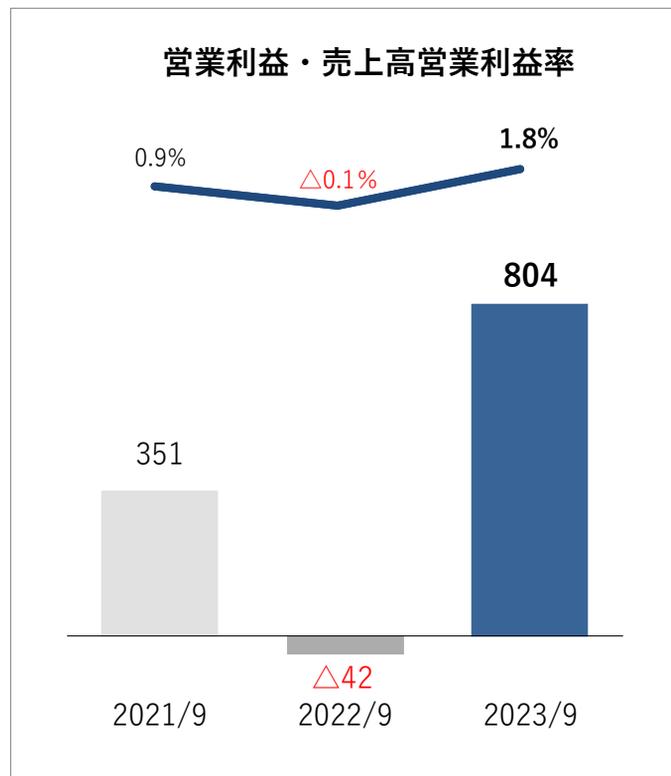
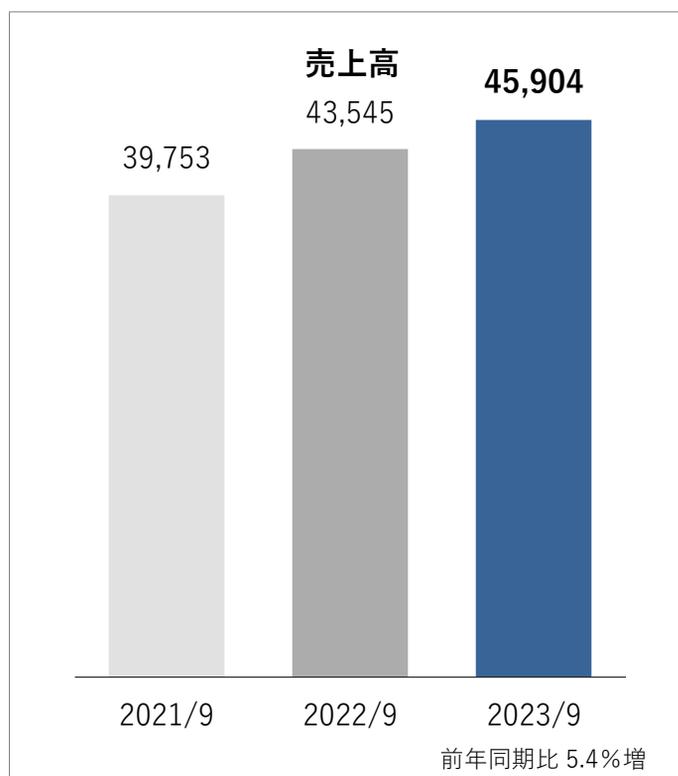
セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)	
	売上高	前年同期比(%)
樹脂・エレクトロニクス関連事業	6,068	126.2
情報システム関連事業	4,585	111.8
空調設備工事関連事業	6,298	99.6
化学品関連事業	18,018	97.0
エネルギー関連事業	3,203	93.9
住宅設備機器関連事業	7,501	119.9
その他	1,189	113.2
合計	46,866	105.2

(注) 販売実績の金額には、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

2024年3月期第2四半期 連結決算（参考資料）

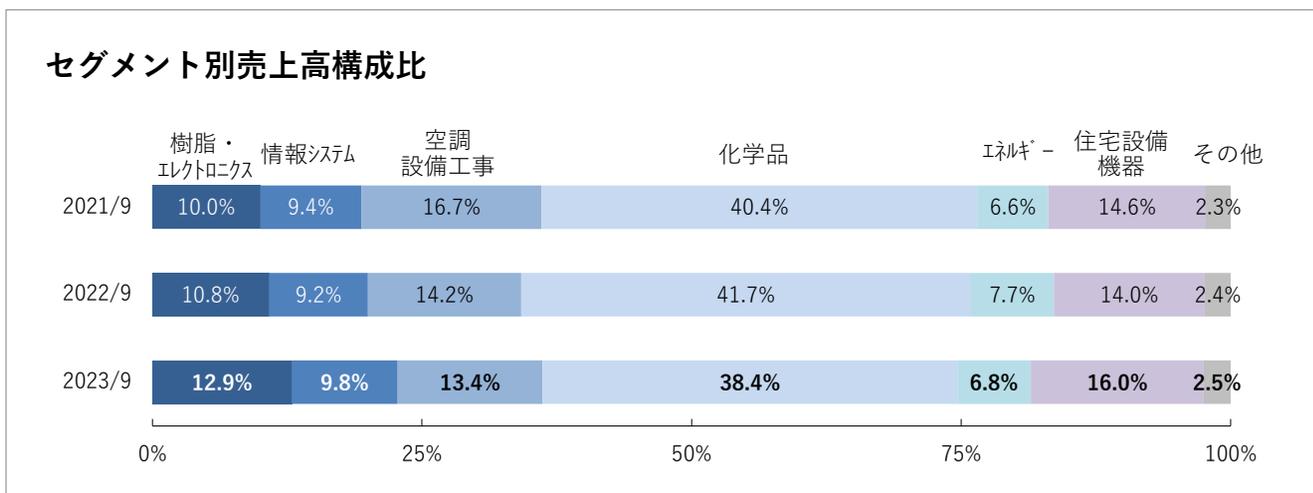
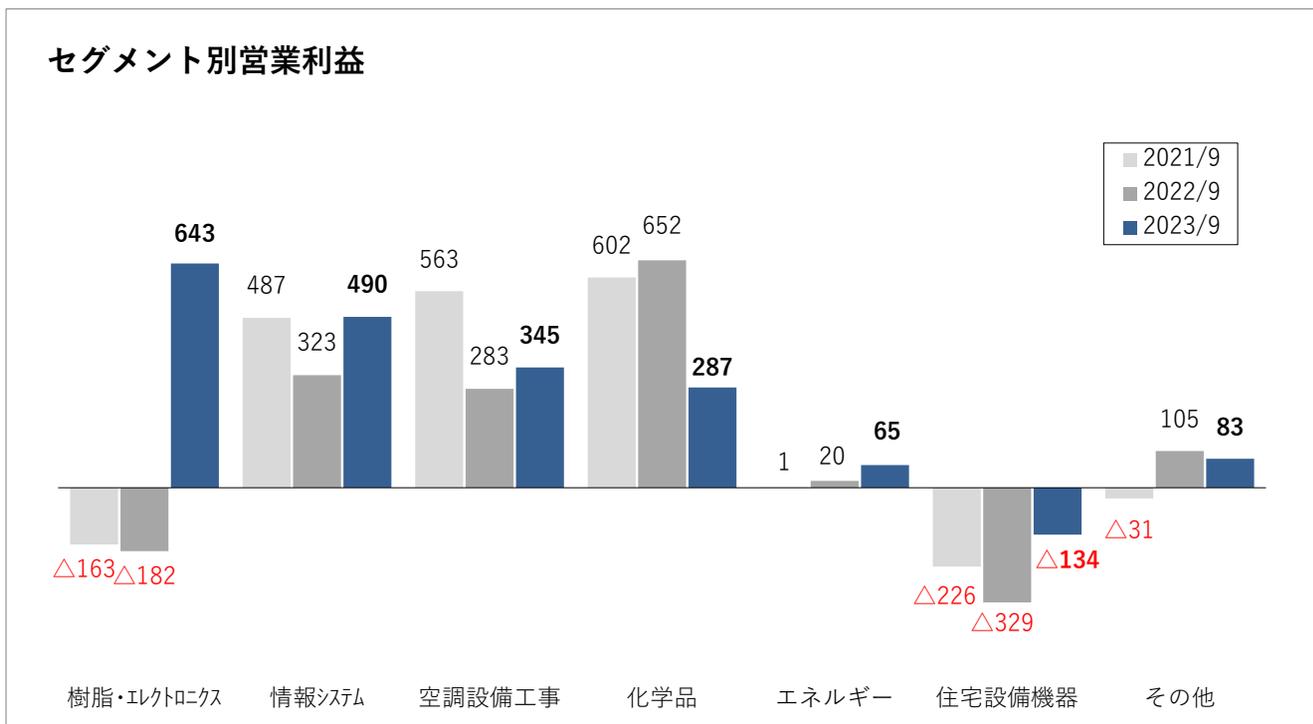
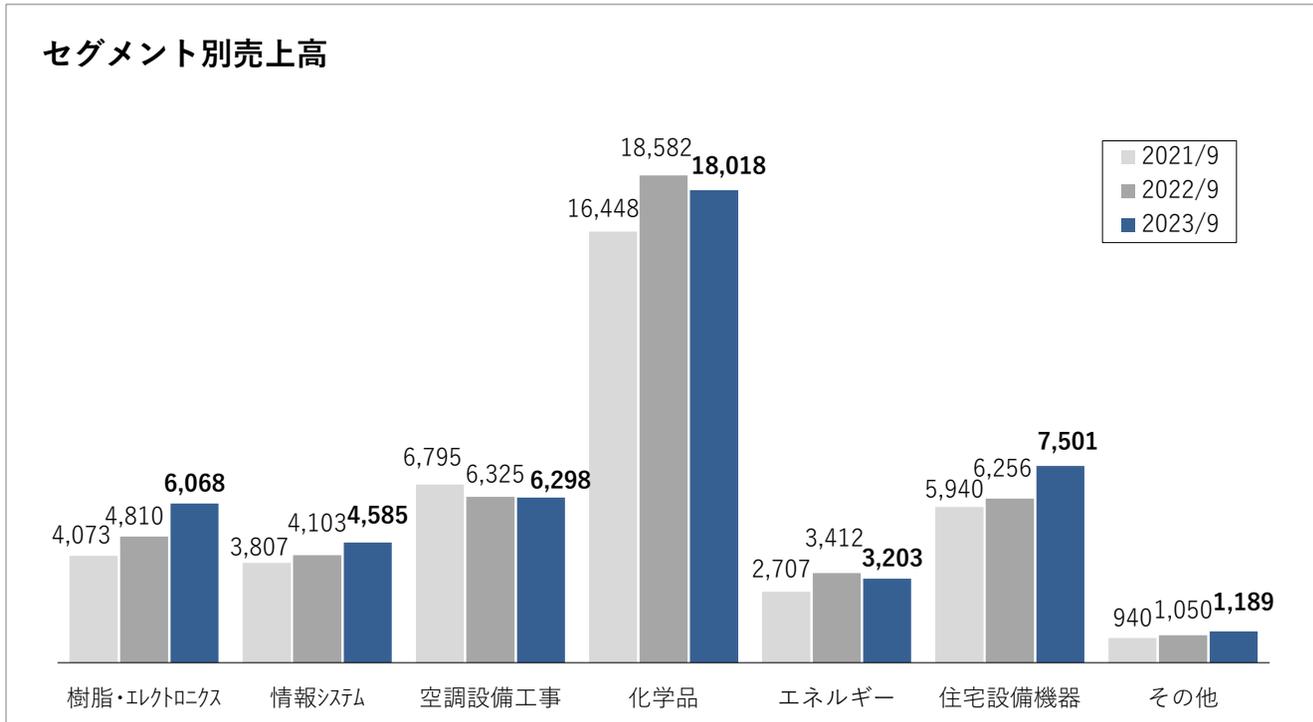
1. 期別売上高・利益・利益率推移

（単位：百万円）



2. セグメント別売上高・営業利益・売上構成比

(単位：百万円)



(注) 各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

3. 地域別売上高・売上構成比

(単位：百万円)

